



6/27
(月)

脇崎港起工式 地域住民の長年の願い



起工式の様子

6月27日、脇崎港で港整備工事の起工式が行われました。

この工事は脇崎集落の京泊地区へ浮棧橋と防波堤、脇崎地区に船揚場を設置するもので、令和9年度までに整備される予定です。

当日は脇崎自治公民館長をはじめとする公民館の役員や東町漁協、施工業者などの関係者ら24人が参加し、安全に工事が進むことを祈願しました。

寄川清館長は「地域住民にとって浮棧橋などの整備は長年の願いだった。完成が楽しみだ」と話しました。

7/1
(金)

第72回社会を明るくする運動 安心安全な社会をつくる

犯罪や非行をした人たちの更生に理解を深める「第72回社会を明るくする運動」の伝達・出発式が7月1日、役場でありました。

これは同運動強化月間である7月に毎年行われているものです。

当日は出水保護区保護司会長島支部の平山昌道保護司が内閣総理大臣からの、同支部の豊田正英保護司が県知事からのメッセージを川添健町長へ伝達しました。

同支部の前田益久支部長は「コロナの影響で思うような活動ができないが、それぞれの立場から力を合わ

川添町長にメッセージを伝達する豊田保護司(写真左)



せ、安心安全な明るい社会をつくれたら」と話しました。

7/5
(火)

第25回子ども芸術劇場 芸術への親しみを育む

7月5日・6日・14日の3日間、町保健福祉センター、町文化ホール、獅子島アイランドセンターで第25回長島町子ども芸術劇場が開催されました。

これは、町内の未就学児を中心に芸術への親しみを育むために例年行っています。

今回は2年ぶりの開催となり、一般社団法人劇団さんぽ(福岡県)を招き、「ぼくのたからもの」を披露しました。

新型コロナウイルス感染症対策を講じた中、各会場には多くの来場者が訪れ、盛り上がりを見せてい

盛り上がりを見せた劇のワンシーン



ました。俳優の動きに合わせて子どもたちは体を動かし、観劇を楽しんでいる様子でした。